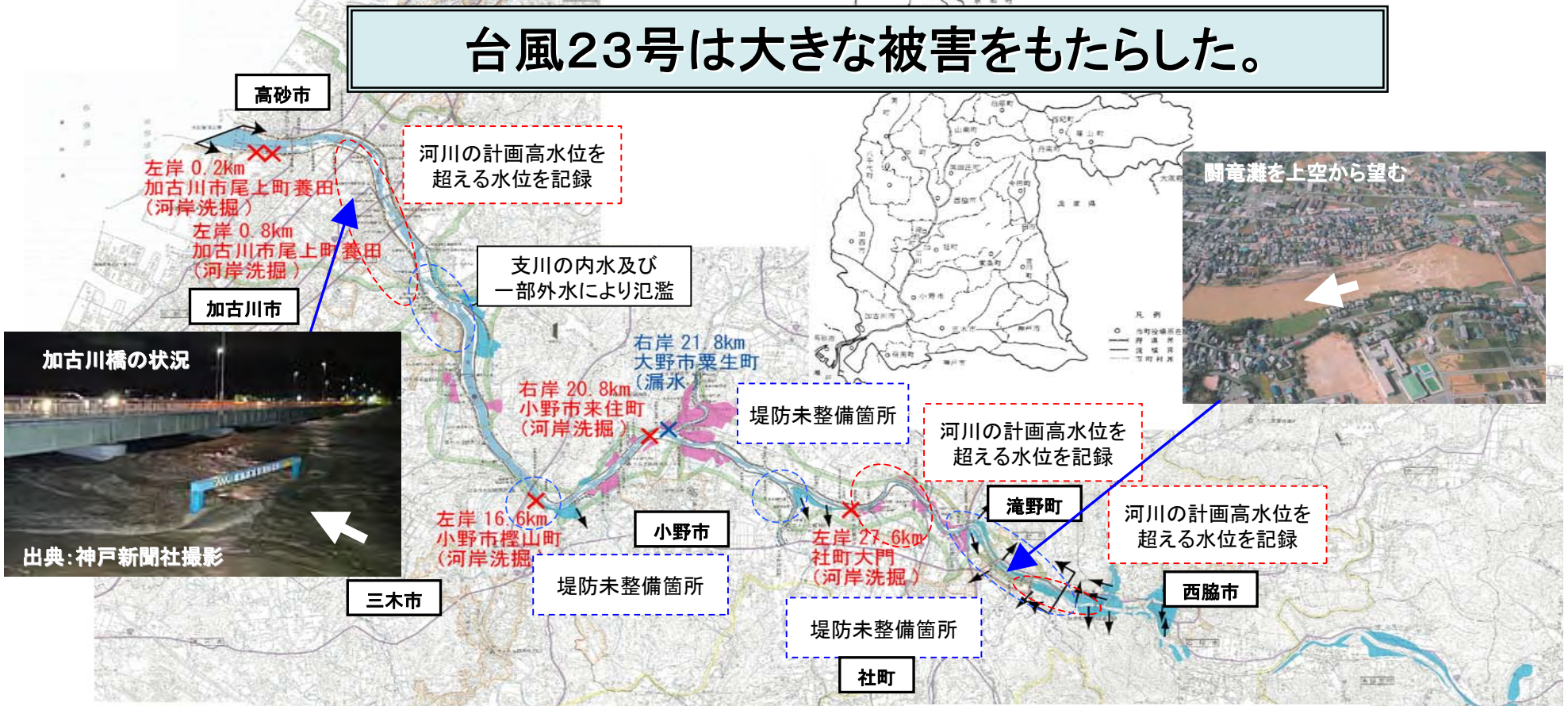
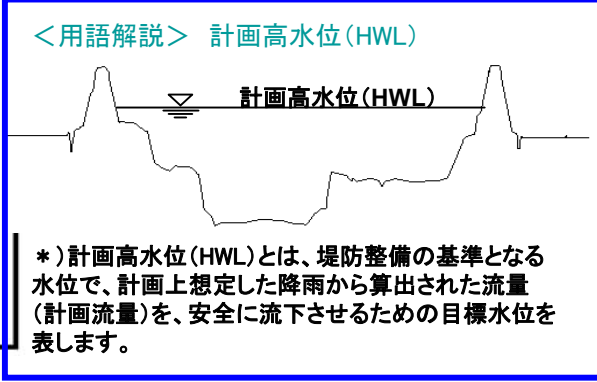


1. 加古川台風23号の被害状況

台風23号は大きな被害をもたらした。



- ✕ : 河岸洗掘
- ✕ : 漏水箇所
- ← : 溢水箇所
- (青) : 外水氾濫地区
- (紫) : 内水氾濫地区



■一般被害の状況(直轄区間周辺の被害)

市町村名	人的被害(人)			住家被害(世帯)					浸水面積 (ha)
	死者	負傷者		全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	
加古川市	—	—	1	—	—	8	41	136	167
小野市	—	1	0	—	55	2	32	131	260
社町	—	—	—	—	—	—	20	57	40
滝野町	—	—	1	—	2	—	47	52	70
計	0	1	1	0	57	10	140	376	537

1) 各市町調べ(H17.2.10時点)

■一般被害の状況(本川上流西脇市域の被害)

市町村名	人的被害(人)			住家被害(世帯)					浸水面積 (ha)
	死者	負傷者		全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	
西脇市	1	—	3	—	861	—	123	282	203

2) 西脇市調べ(H17.2.10時点)

被害状況写真(台風23号)

洪水時の状況



平常時の状況



洪水時の状況



平常時の状況



洪水時の状況



被害状況を報じる新聞記事(台風23号) ①

加古川が危険水位突破



21年ぶりに危険水位を突破、橋のすぐ下まで水位が上昇した加古川。20日午後2時半、加古川市加古川町の加古川川原付近

台風23号

播磨、稲美で床上浸水 交通機関も大幅な乱れ

【本紙記者取材】 台風23号が、兵庫県を縦断し、瀬戸内海を抜けて、岡山県に上陸した。岡山県内では、加古川が危険水位を突破し、河川氾濫が相次いで発生している。また、播磨、稲美でも床上浸水が発生し、交通機関も大幅な乱れが生じている。

加古川市加古川町の加古川川原付近で、水位が危険水位を突破し、橋のすぐ下まで水位が上昇した。また、播磨、稲美でも床上浸水が発生し、交通機関も大幅な乱れが生じている。



水田川の増水により氾濫した住宅前で、ごみを片づける住民ら。20日午後3時15分、播磨町本森5

川沿い緊急

【本紙記者取材】 台風23号が、兵庫県を縦断し、瀬戸内海を抜けて、岡山県に上陸した。岡山県内では、加古川が危険水位を突破し、河川氾濫が相次いで発生している。また、播磨、稲美でも床上浸水が発生し、交通機関も大幅な乱れが生じている。

加古川市加古川町の加古川川原付近で、水位が危険水位を突破し、橋のすぐ下まで水位が上昇した。また、播磨、稲美でも床上浸水が発生し、交通機関も大幅な乱れが生じている。

行政の対応

【本紙記者取材】 台風23号が、兵庫県を縦断し、瀬戸内海を抜けて、岡山県に上陸した。岡山県内では、加古川が危険水位を突破し、河川氾濫が相次いで発生している。また、播磨、稲美でも床上浸水が発生し、交通機関も大幅な乱れが生じている。

加古川市加古川町の加古川川原付近で、水位が危険水位を突破し、橋のすぐ下まで水位が上昇した。また、播磨、稲美でも床上浸水が発生し、交通機関も大幅な乱れが生じている。

河川氾濫 不安な夜



船場川が氾濫し、道路などが冠水した。20日午後4時10分、姫路市伊豆町

岡山 4万3千人避難指示 西脇 加古川沿いの国道冠水

37人乗りバス没

【本紙記者取材】 台風23号が、兵庫県を縦断し、瀬戸内海を抜けて、岡山県に上陸した。岡山県内では、加古川が危険水位を突破し、河川氾濫が相次いで発生している。また、播磨、稲美でも床上浸水が発生し、交通機関も大幅な乱れが生じている。

岡山県内では、加古川が危険水位を突破し、河川氾濫が相次いで発生している。また、播磨、稲美でも床上浸水が発生し、交通機関も大幅な乱れが生じている。

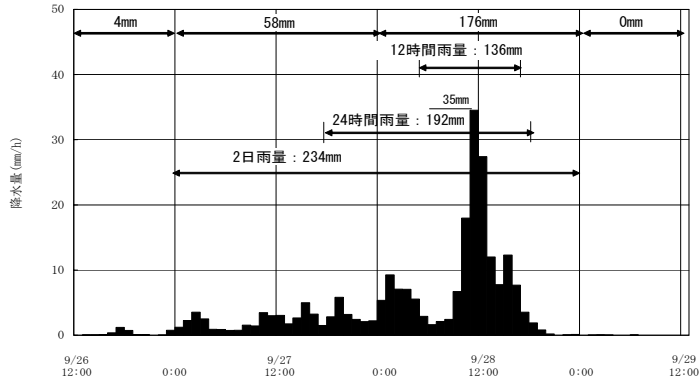
岡山県内では、加古川が危険水位を突破し、河川氾濫が相次いで発生している。また、播磨、稲美でも床上浸水が発生し、交通機関も大幅な乱れが生じている。

台風23号は国包観測開始(昭和44年～)以降では最大流量の洪水

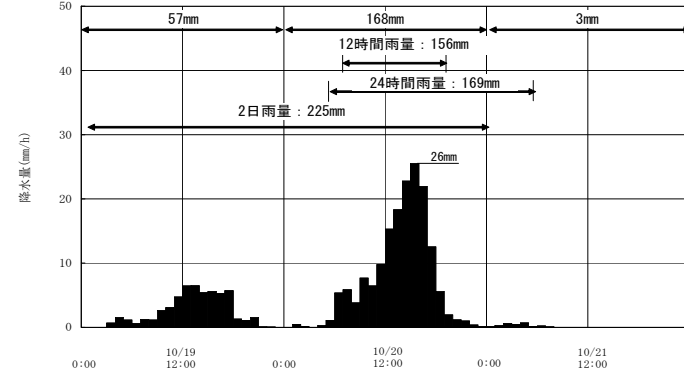
<台風23号 出水の概要>

- ◆10月20日大阪付近に上陸した台風23号は、加古川流域で流域平均2日雨量225mm[国包上流域]の降雨をもたらした。この豪雨は昭和58年9月の台風10号に匹敵する洪水で、国包観測所[昭和44年～]で最大流量[5, 510m³/s(暫定)]を記録した。

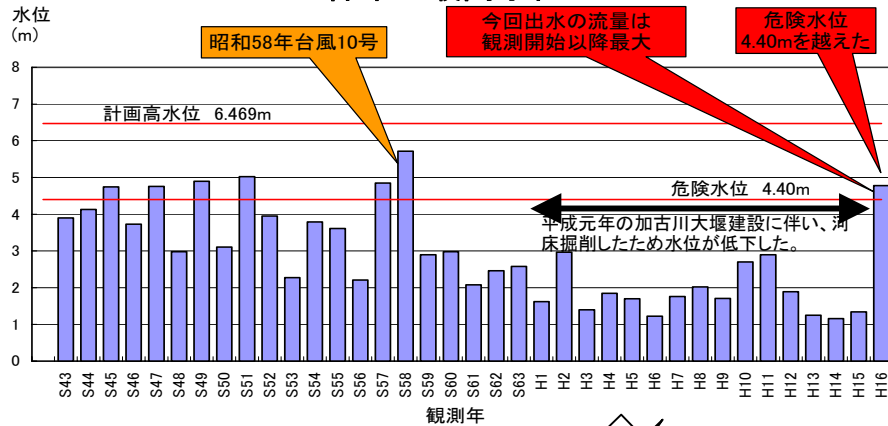
■昭和58年 台風10号 流域平均雨量(国包上流域)



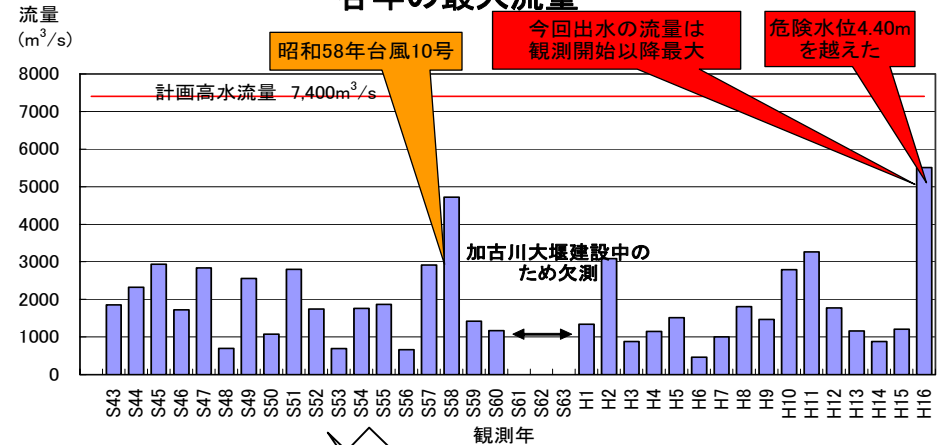
■平成16年 台風23号 流域平均雨量(国包上流域)



各年の最高水位



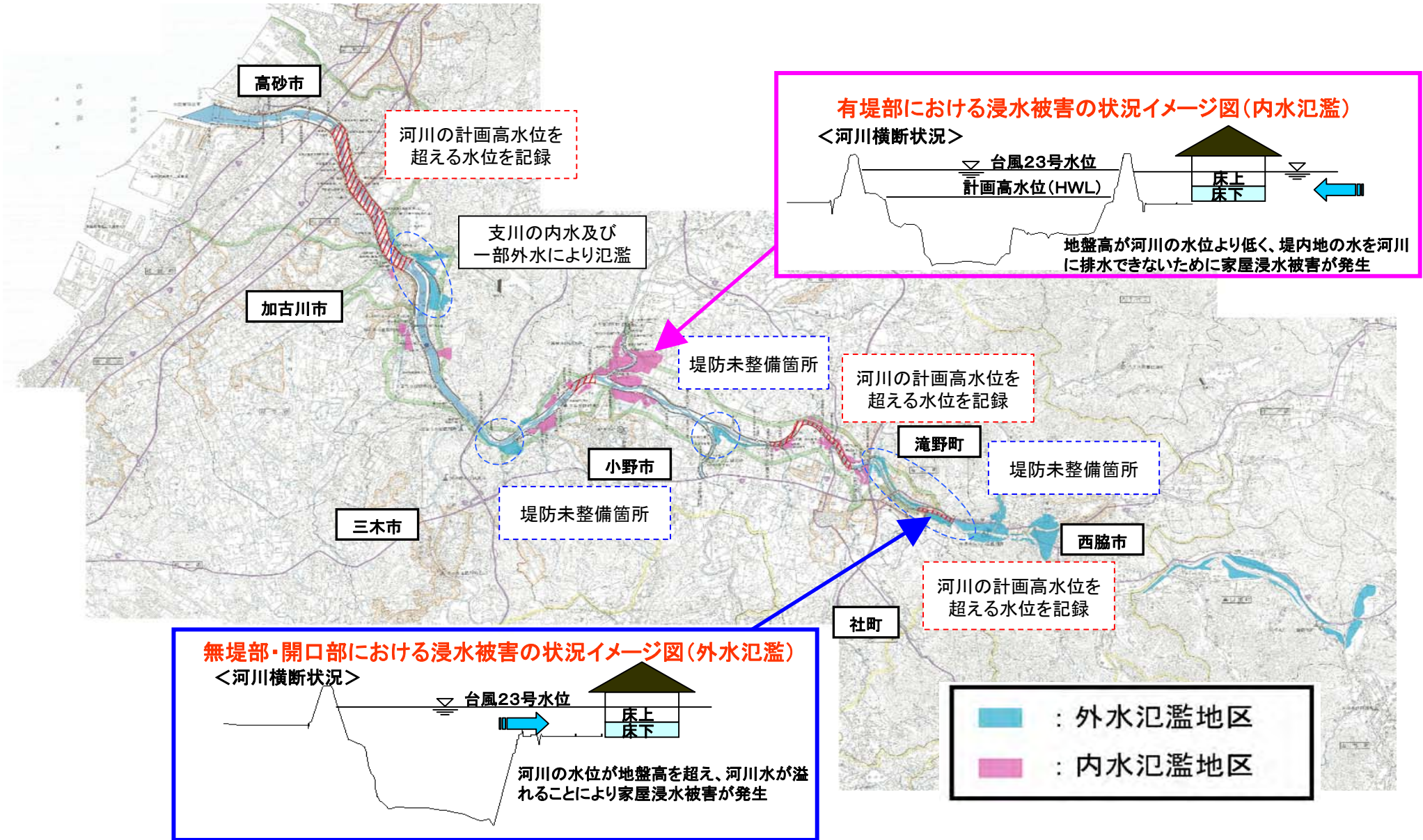
各年の最大流量



国包地点諸元	流域平均2日雨量	最高水位	最大流量
昭和58年 秋雨前線	234mm	5.72m	4721m ³ /s
平成16年 台風23号	225mm	4.78m	5510m ³ /s(暫定)

参考)
平成元年 加古川大堰完成

台風23号で被害が生じた原因



河川の計画高水位を超える水位を記録

支川の内水及び一部外水により氾濫

堤防未整備箇所

河川の計画高水位を超える水位を記録

堤防未整備箇所

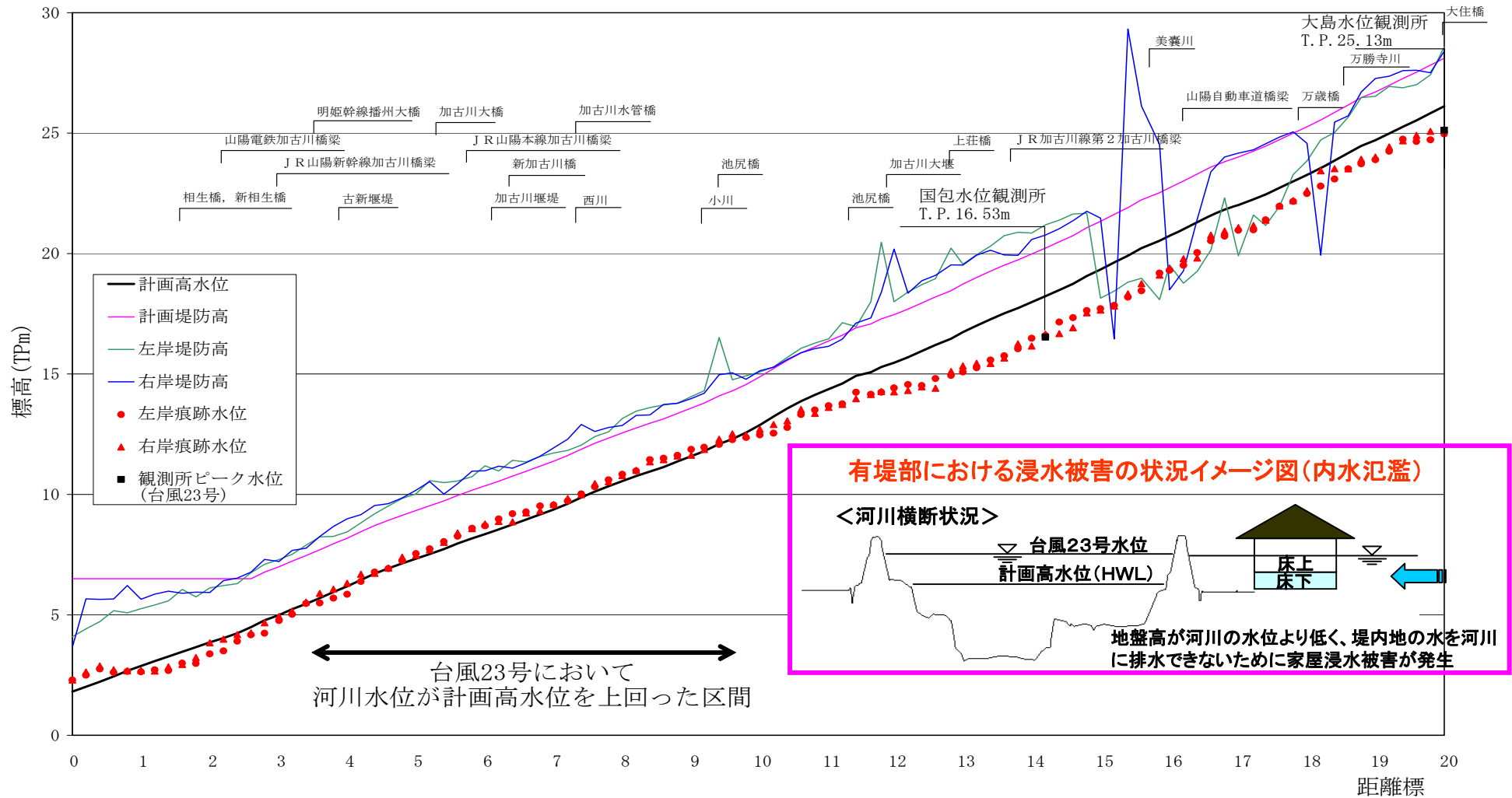
堤防未整備箇所

河川の計画高水位を超える水位を記録

無堤部・開口部における浸水被害の状況イメージ図(外水氾濫)
 <河川横断状況>

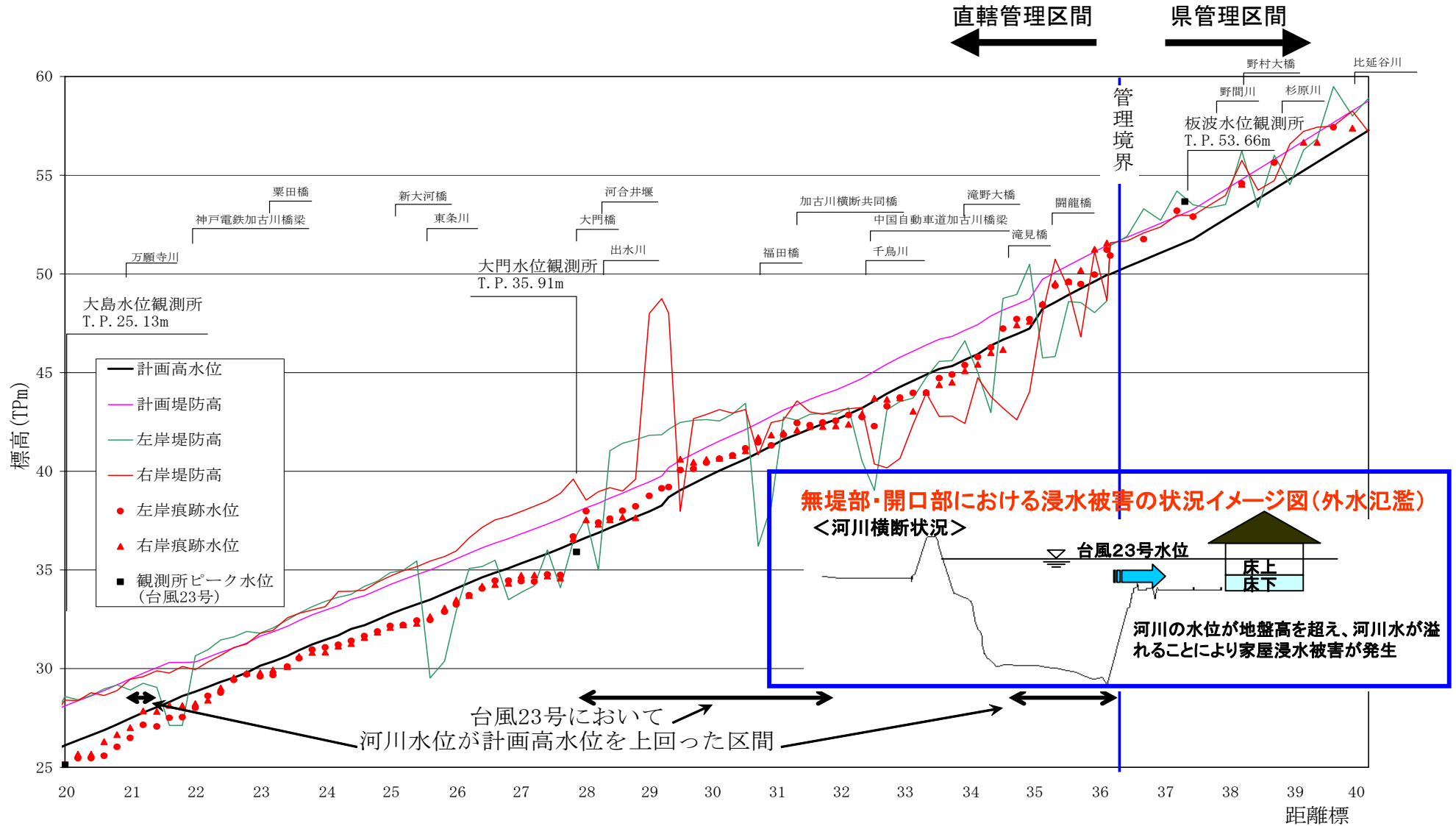
河川の水位が地盤高を超え、河川水が溢れることにより家屋浸水被害が発生

台風23号は国包観測開始(昭和44年～)以降では最大流量の洪水 ①



台風23号における加古川水位縦断図(1/2)

台風23号は国包観測開始(昭和44年~)以降では最大流量の洪水 ②



台風23号における加古川水位縦断図(2/2)

2. 加古川台風23号に対する緊急災害対応の方針

被害発生状況

河川の計画高水位(HWL)を上回る水位による被害

無堤部・開口部からの浸水被害

- ・破堤の危険が生じた
- ・河川水位より地盤が低い地域で家屋の床上・床下浸水被害が発生

- ・家屋の床上及び床下浸水被害が発生

考えられる対応方針

洪水時の水位を低下させる

浸水を低減させる

加古川本川の河道掘削

横断構造物の改築

築堤・締め切り

【対策にあたっての課題】

河川環境に影響を与える恐れがある

堰、橋梁等の改築に時間を要する

用地買収や改築に長時間を要する
築堤下流部の水位が上昇する恐れがある

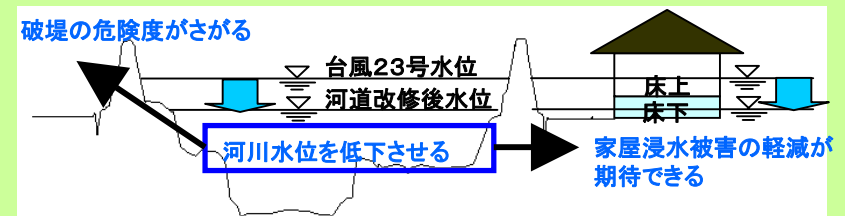
平成17年度緊急災害対応

**短期間に効果を発揮する河道掘削を行う。
なお、河道掘削にあたっては、できる限り河川環境の保全に努める。**

期待される効果

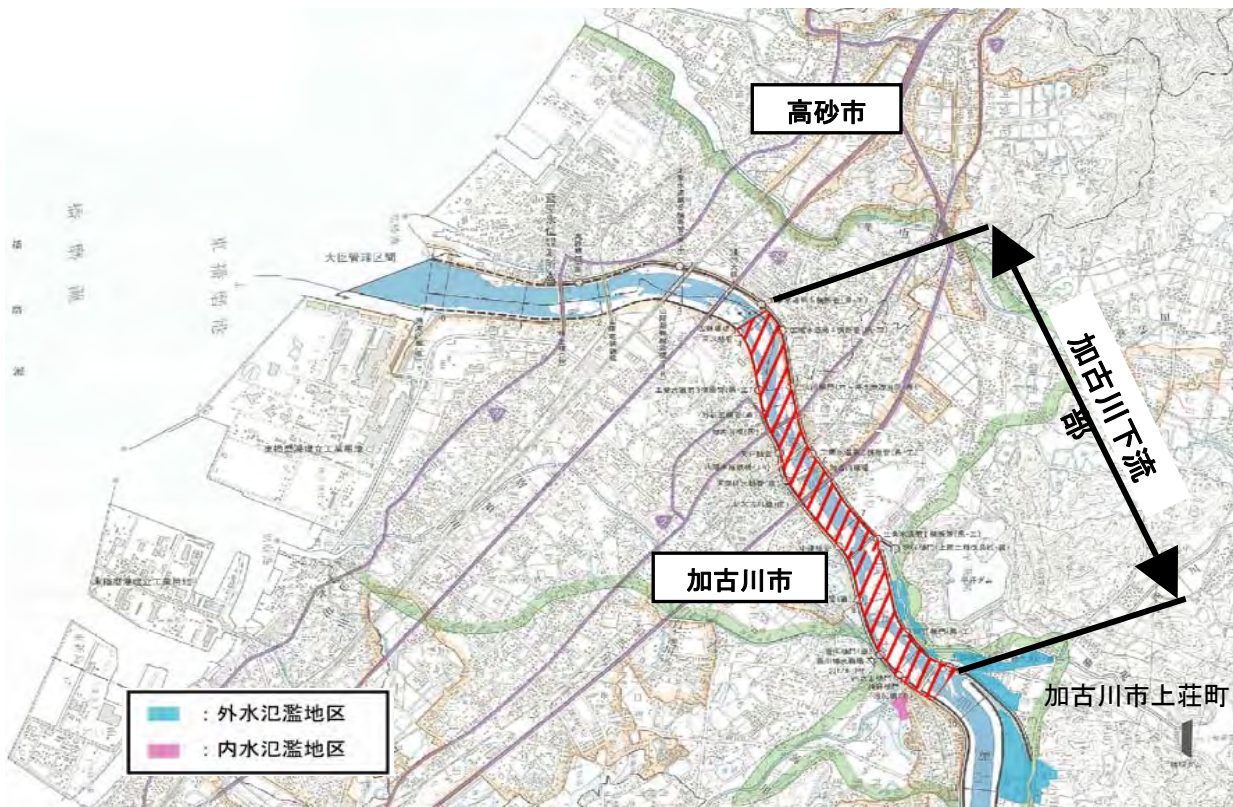
- ・河道掘削を実施することにより、台風23号規模の洪水に対し、加古川沿川の洪水危険度の低下及び家屋浸水被害の軽減が期待できる。

家屋浸水被害の軽減イメージ図(河川横断面図)



被害状況と水位低下による効果 ① (加古川下流部河道整備)

- 台風23号時の最高水位が、河川の計画高水位(HWL)を最大で0.5m近く超えており、破堤の危険性が極めて高かった。
- 加古川市上荘町で家屋浸水が発生した。
- ◎ 加古川の水位を低下させることにより、家屋浸水があった加古川市上荘町の家屋浸水被害の軽減や、堤防破堤の危険性を低く抑える効果が期待できる。



台風23号による被害状況平面図

対象付近の河川に生息・生育する主な動植物一覧

区分	名称	特定種出典資料
植物	サデクサ	②
	コイヌガラシ	①③
	タコノアシ	①②③
	サイカチ	②
	ゴキヅル	③
	ミゾコウジュ	①②③
	カワヂシャ	①②③
	フジバカマ	①②③
	フサスゲ	②③
爬虫類・両生類	ジネズミ	④
	コウモリ目(翼手目)の一種	④
底生動物	トンガリササノハガイ	①
	クロダカワニナ	①
	ヒラドカワザンショウガイ	③
	ヤマトシジミ	③
魚介類	ミミズハゼ	⑤
	メダカ	⑤
	モノアラガイ	⑤
鳥類	カンムリカイツブリ	①⑥
	カワウ	⑥
	チュウサギ	①⑤
	ミサゴ	①③⑤⑥
	カワセミ	③⑥
	オオヨシキリ	③
	アオジ	③
ミコアイサ	⑨	

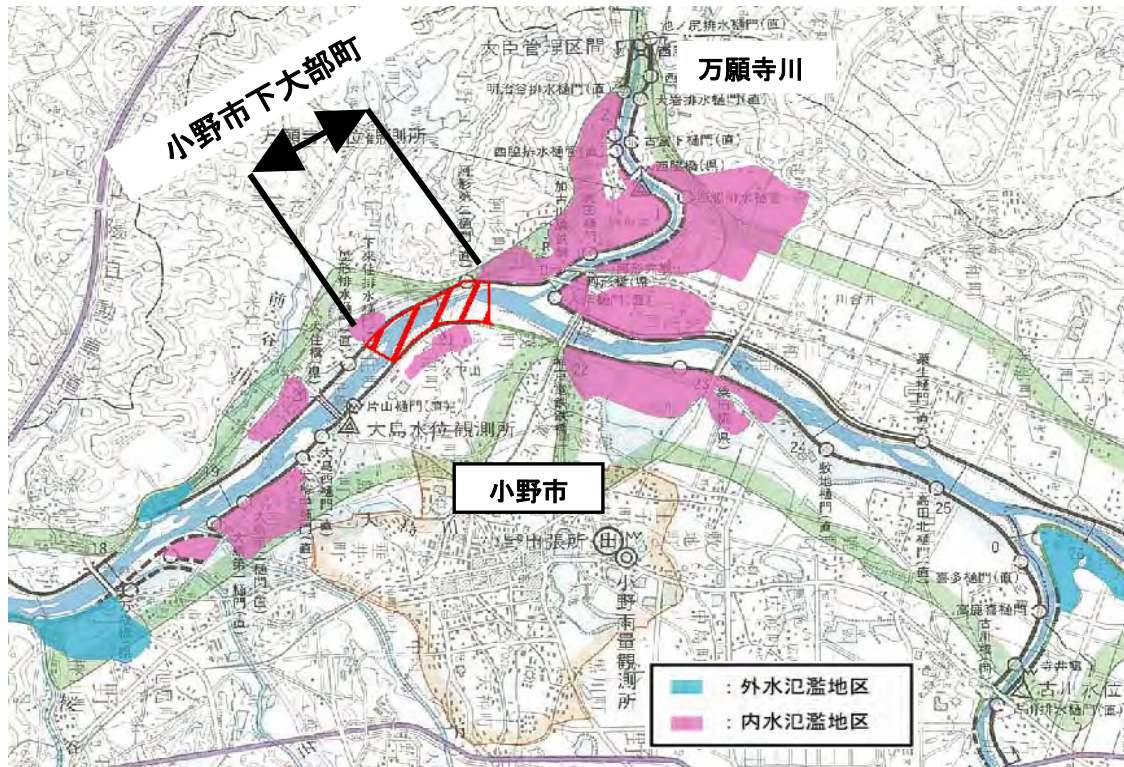
出典資料

- ①環境庁レッドデータブック
- ②近畿地方レッドデータブック
- ③兵庫県版レッドデータブック
- ④県指定
- ⑤環境庁レッドリスト
- ⑥緑の国勢調査
- ⑦近畿地区レッドデータブック

注) 対象区間の代表的な動植物の一例を示しています。

被害状況と水位低下による効果 ② (小野市下大部町河道整備)

- 台風23号時の最高水位が、河川の計画高水位(HWL)に達していた。
- 加古川本川の水位が高く、支川万願寺川の水位が上昇し、地盤が低い地域で雨水等を河川に排水できなくなり、家屋浸水が発生した。
- ◎ 加古川の水位を低下させることにより、万願寺川沿川の家屋浸水被害の軽減が期待できる。



台風23号による被害状況平面図

対象付近の河川に生息・生育する主な動植物一覧

区分	名称	特定種出典資料
植物	ヤナギ	—
	落葉広葉樹林	—
	竹林	—
爬虫類・両生類	ジネズミ	④
	コウモリ目(翼手目)の一種	④
	スッポン	①
底生動物	クロダカワニナ	①
魚介類	メダカ	⑤
	モノアライガイ	⑤
鳥類	カワウ	⑥
	カワセミ	③⑥
	ミサゴ	①③⑤⑥

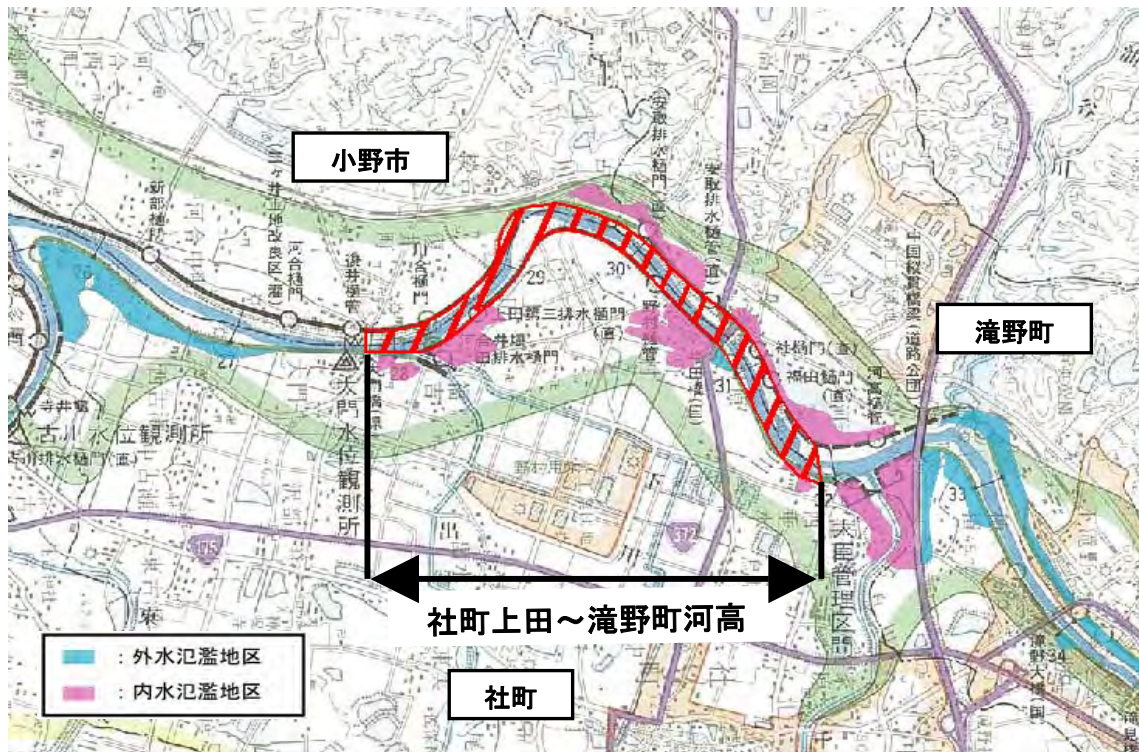
出典資料

- ①環境庁レッドデータブック
- ②環境庁レッドリスト
- ③兵庫県版レッドデータブック
- ④緑の国勢調査
- ⑤県指定

注) 対象区間の代表的な動植物の一例を示しています。

被害状況と水位低下による効果 ③ (社町上田～滝野町河高河道整備)

- 台風23号時の最高水位が、河川の計画高水位(HWL)を最大で1m程度超えていた。
- 加古川本川の水位が高く、地盤が低い地域で雨水等を河川に排水できなくなり、家屋浸水が発生した。
- 無堤部で加古川の水が溢れ家屋が浸水する被害が発生した。
- ◎ 加古川の水位を低下させることにより、家屋浸水被害の軽減が期待できる。



台風23号による被害状況平面図

対象付近の河川に生息・生育する主な動植物一覧

区分	名称	特定種出典資料
植物	ヤナギ	—
	落葉広葉樹林	—
	竹林	—
爬虫類・両生類	コウモリ目(翼手目)の一種	④
底生動物	クロダカワニナ	①
魚介類	メダカ	⑤
	モノアライガイ	⑤
	アカザ	⑤
鳥類	カワセミ	③⑥
	カワウ	⑥
	オオタカ	①③⑤⑥
	アオジ	③

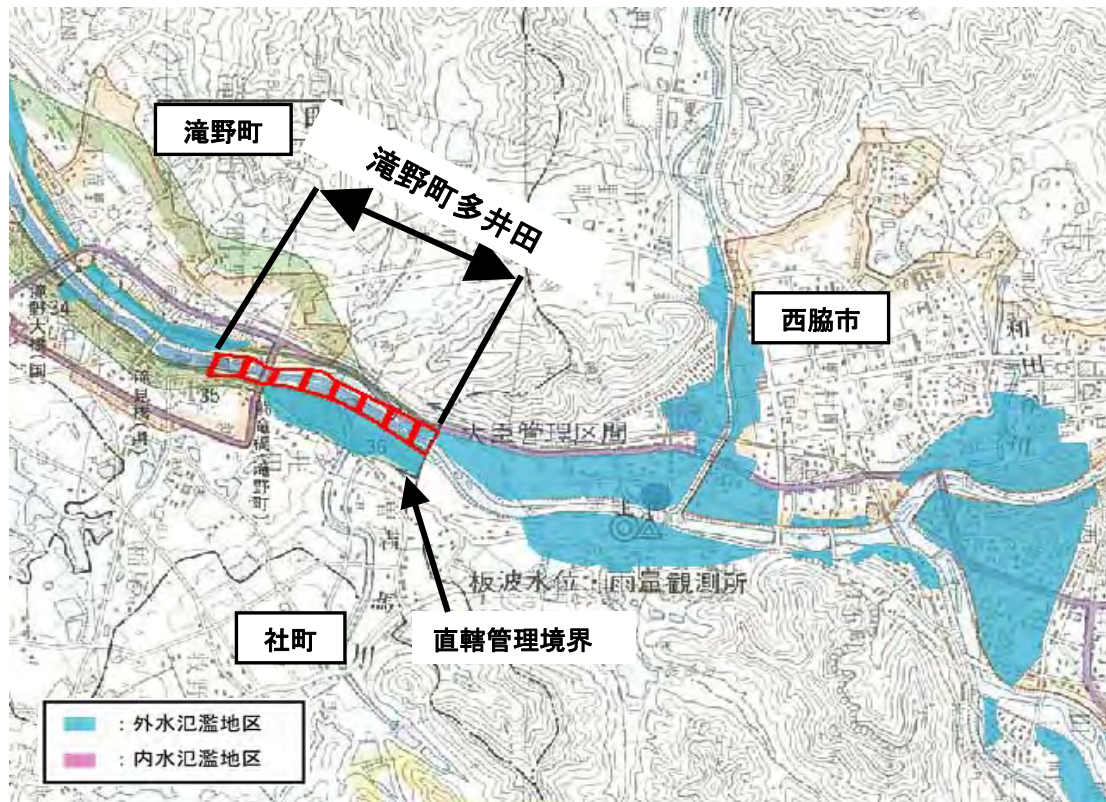
出典資料

- ①環境庁レッドデータブック
- ⑤環境庁レッドリスト
- ③兵庫県版レッドデータブック
- ⑥緑の国勢調査
- ④県指定
- ⑧天然記念物

注) 対象区間の代表的な動植物の一例を示しています。

被害状況と水位低下による効果 ④ (滝野町多井田河道整備)

- 台風23号時の最高水位が、河川の計画水位(HWL)を最大で1.5m程度超えていた。
- 無堤部で加古川の水が溢れ家屋が浸水する被害が発生した。
- ◎ 加古川の水位を低下させることにより、家屋浸水被害の軽減が期待できる。
- ◎ 上流県管理区間の水位低下効果が大きく期待できる。



台風23号による被害状況平面図

対象付近の河川に生息・生育する主な動植物一覧

区分	名称	特定種出典資料
植物	サイカチ	②
	ミズマツバ	①②
	竹林	—
爬虫類・両生類	調査なし	—
底生動物	調査なし	—
魚介類	調査なし	—
鳥類	調査なし	—

出典資料

- ① 環境庁レッドデータブック
- ② 近畿地方レッドデータブック

注) 対象区間の代表的な動植物の一例を示しています。